

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

※区分・・・前年度から比較して「新規」「拡充」「継続」「終了」「縮小」で記載しています。

一覧表

No.	章	節	区分	事務事業名	課名	備考	No.	章	節	区分	事務事業名	課名	備考
1	やさしい街	障がい者福祉の充実	継続	精神保健福祉相談事業	保健予防課	P2	32	やさしい街	保健・医療の充実	新規	歯科疾患実態調査事務	健康づくり推進課	P14
2	やさしい街	保健・医療の充実	新規	地域外来・検査センター運営事業	保健予防課		33	やさしい街	保健・医療の充実	拡充	各種がん検診事業	健康づくり推進課	
3	やさしい街	保健・医療の充実	継続	自殺対策事業	保健予防課	P3	34	やさしい街	保健・医療の充実	継続	健康寿命延伸戦略事業	健康づくり推進課	P15
4	やさしい街	保健・医療の充実	継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業	保健予防課		35	やさしい街	保健・医療の充実	継続	食生活改善推進員養成事業(連携中枢都市圏ビジョンの対象事業)	健康づくり推進課	P16
5	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医療安全支援センター事業	保健予防課	P4	36	やさしい街	保健・医療の充実	継続	健康度測定総合指導事業	健康づくり推進課	
6	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医療施設等指導監査事業	保健予防課	P5	37	やさしい街	保健・医療の充実	継続	壮年期健康教育事業	健康づくり推進課	P17
7	やさしい街	保健・医療の充実	継続	薬事指導監査事業	保健予防課		38	やさしい街	保健・医療の充実	継続	歯周疾患検診事業	健康づくり推進課	
8	やさしい街	保健・医療の充実	継続	献血啓発促進事業	保健予防課	P6	39	やさしい街	保健・医療の充実	継続	特定保健指導事業	健康づくり推進課	P18
9	やさしい街	保健・医療の充実	継続	自動体外式除細動器(AED)貸出事業	保健予防課		40	やさしい街	保健・医療の充実	継続	あおもり健康づくり実践企業認定制度推進事業	健康づくり推進課	
10	やさしい街	保健・医療の充実	継続	急病センター運営審議会運営事業	保健予防課	P7	41	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	新規	子ども・家庭総合相談支援事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P19
11	やさしい街	保健・医療の充実	継続	在宅当番医制運営事業	保健予防課		42	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	新規	多胎妊産婦等支援事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
12	やさしい街	保健・医療の充実	継続	休日救急歯科診療事業	保健予防課	P8	43	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	新規	妊婦へのウイルス検査事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P20
13	やさしい街	保健・医療の充実	継続	病院群輪番制病院事業	保健予防課		44	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	拡充	特定不妊治療費助成事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
14	やさしい街	保健・医療の充実	継続	救急医療情報システム運営事業(負担金)	保健予防課	P9	45	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	あおもり親子はぐくみプラン事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P21
15	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医師確保対策特別事業(負担金)	保健予防課		46	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	産前・産後の心と体のケア事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
16	やさしい街	保健・医療の充実	継続	看護職員確保対策事業	保健予防課	P10	47	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	親子のきずなづくり事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P22
17	やさしい街	保健・医療の充実	継続	准看護師育成事業補助金事務(補助金)	保健予防課		48	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	東青母子保健広域ネットワーク事業(連携)	あおもり親子はぐくみプラザ	
18	やさしい街	保健・医療の充実	継続	地域医療推進事業	保健予防課	P11	49	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	乳幼児身体発育調査	あおもり親子はぐくみプラザ	P23
19	やさしい街	保健・医療の充実	継続	かかりつけ医制度普及啓発事業	保健予防課		50	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	定期予防接種(A類疾病)費用助成事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
20	つよい街	防災体制・雪対策の充実	終了	保健所設備改修事業	保健予防課	P12	51	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	こども食育レッスン1・2・3♪事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P24
21	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルス感染症対策防護具等備蓄事業	感染症対策課		52	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	3歳児健康診査事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
22	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	感染症対策課	P13	53	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	妊婦健康診査事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P25
23	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルスワクチン接種事業	感染症対策課		54	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	小児慢性特定疾病医療費支給事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
24	やさしい街	保健・医療の充実	拡充	感染症予防事業	感染症対策課	R3.1より保健予防課から事務移管	55	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P26
25	やさしい街	保健・医療の充実	継続	感染症予防事業(結核予防事業)	感染症対策課		56	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	思春期健康教室事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
26	やさしい街	保健・医療の充実	継続	特定感染症検査等事業	感染症対策課	P14	57	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	フッ素塗布事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P27
27	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	食中毒調査処理事業	生活衛生課		58	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	風しんの追加的対策事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
28	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	食品関係衛生監視事業	生活衛生課	P15	59	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	麻しん・風しん予防接種事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P28
29	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	生活衛生関係許可指導事業	生活衛生課		60	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	養育支援事業	あおもり親子はぐくみプラザ	
30	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	狂犬病予防対策事業	生活衛生課	P16	61	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	地域子育て支援センター事業	あおもり親子はぐくみプラザ	P29
31	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	犬・猫等引取収容事業	生活衛生課		62	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	つどいの広場運営事業	あおもり親子はぐくみプラザ	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
1	やさしい街	障がい者福祉の充実	継続	精神保健福祉相談事業	精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、精神保健福祉に関する面接(定期相談、来所相談)や電話相談、訪問指導を行い、必要に応じて、精神科医療機関等を紹介します。 また、医療の継続や受診についての相談援助、社会復帰援助、生活支援、家族が抱える問題等の相談指導を行うほか、精神保健福祉の関係者とともに相談支援のスキルアップを図るため、事例検討会等を開催します。	【相談件数及び訪問指導件数】			引き続き、精神的な疾患や不安等により様々な困難を抱えているかたに対する必要な支援を行うとともに、関係機関と連携しながら相談支援体制の充実に努めていきます。 あわせて、精神科医療機関の長期入院者等が住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域相談支援連絡会を開催する等、本人や家族、関係機関と協働して退院促進や地域移行への支援に取り組んでいきます。
						相談件数	延べ501 件	延べ434 件	
						定期(精神科医による相談)	0 件	0 件	
						来所	180 件	119 件	
						電話	321 件	315 件	
						訪問指導件数	延べ119 件	延べ104 件	
						【事例検討会等の開催回数】			
						事例検討会 (対象:相談支援事業所職員)	3 回	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止	
						グループスーパービジョン (対象:精神科医療機関の精神保健福祉士等)	6 回	2 回	
						地域相談支援連絡会	2 回	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止	
2	やさしい街	保健・医療の充実	新規	地域外来・検査センター運営事業	青森市医師会のご協力のもと、発熱など新型コロナウイルス感染症を疑う患者を診察する「地域外来・検査センター」を整備し、令和2年6月22日から市民誰もが毎日必要な診療・検査を受けることができる県内随一のPCR検査体制を運営しています。	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	民間検査会社等の検査能力を活用し、医師が必要と判断した者がより迅速・スムーズに検査を受けられるように、引き続き、「地域外来・検査センター」を運営していきます。 ※PCR検査に医療保険が適用され(令和2年3月6日～)、保健所を経由することなく、医療機関が民間の検査機関等に直接依頼を行うことが可能となりました。
						地域外来受診者数(令和2年6月22日～)	—	1,919 人	
						PCR検査者数(令和2年6月23日～)	—	1,150 人	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
3	やさしい街	保健・医療の充実	継続	自殺対策事業	<p>自殺予防の普及啓発及び支援の充実を図り、地域における自殺対策力を強化します。</p> <p>◆普及啓発 インターネット上で、自分で気軽に心の健康状態をチェックすることができる「こころの体温計」の開設を継続するほか、こころの相談窓口周知用のリーフレットの設置・配布や自殺予防週間におけるパネル展示等により、自殺予防の普及啓発を図ります。</p> <p>◆人材養成 地域で悩んでいる人に気づき、傾聴し、専門家につなげるなどの見守りができるゲートキーパーを養成する講座(初級編、フォローアップ編)等を開催します。</p> <p>◆相談支援 専門職による個別的な相談支援を行います。</p>	【地域におけるネットワークの強化】			
						こころの相談窓口 相談者数(実数)	84人	47人	
						グループスーパービジョン【再掲】 (対象:精神科医療機関の精神保健福祉士等)	6回	2回	
						【自殺対策を支える人材の育成】			
						ゲートキーパーの養成			
						ゲートキーパー養成講座	(初級編) R元.7.24実施 40人参加	(初級編) 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止	
							(フォローアップ編) R元.10.24実施 40人参加	(フォローアップ編) 新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止	
						青森市職員研修(人事課)	4回 180人参加	4回 147人参加	
						あおもり健康づくりサポーター育成研修会(健康づくり推進課)	2回 36人参加	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため中止	
						【住民への啓発と周知】			
						こころの相談窓口周知用リーフレットの設置・配布(市役所各庁舎、イベント会場等)	継続実施	継続実施	
						自殺予防週間におけるパネル展示	実施日:9月10~16日	実施日:9月10~16日	
メンタルヘルスチェック「こころの体温計」のアクセス件数	33,873 件	32,429 件							
4	やさしい街	保健・医療の充実	継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業	<p>骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなった方が骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めます。</p>	【助成実績】			
						ドナー(R2年度助成開始)	—	1 件	
						【普及啓発活動】			
						移動献血並行型ドナー登録会	継続実施(4回)	継続実施(2回)	
						市ホームページへの掲載	—	継続実施	
						普及啓発展示(10月)	継続実施	継続実施	
						広報あおもりへの掲載(年1回)	10月1日号		
<p>ドナー登録の周知及び普及啓発を図るとともに、ドナーとなった方が骨髄等を提供しやすい環境づくりに向け、一定の条件を満たすドナー及び事業所に対して助成を行います。</p> <p>(普及啓発) ・市ホームページや関係団体との連携によるドナー登録の周知及び普及啓発</p> <p>(助成対象及び助成内容) ・ドナー(ドナー休暇制度がない場合) 骨髄等の提供に要した日数×2万円 ・ドナー休暇導入事業所 ドナー休暇利用日数 ×1万円</p>									
<p>《自殺による死亡率(10万人対)》</p> <p>H27 国 18.5 県 20.5 市 20.5 H28 国 16.8 県 21.0 市 15.8 H29 国 16.4 県 20.8 市 16.3 H30 国 16.1 県 20.6 市 19.3 R01 国 15.7 県 16.9 市 14.9</p> <p>《目標値》 基準値:16.3(H29)→14.8(R5)</p>									

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																																																																															
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																																																																																
5	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医療安全支援センター事業	市民の医療に関する信頼を確保することを目的とし、医療相談窓口での相談対応、さらに関係機関や関係団体との連絡調整を行います。 医療安全の確保に必要な情報の収集や提供、また、相談事例の分析や情報提供を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【医療相談件数】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>相談</td> <td>38 件</td> <td>37 件</td> </tr> <tr> <td>苦情</td> <td>12 件</td> <td>27 件</td> </tr> <tr> <td>【窓口の周知活動】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市ホームページへの掲載</td> <td>継続実施</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>広報あおもりへの掲載(年2回)</td> <td colspan="2">5月15日号・12月15日号</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【医療相談件数】			相談	38 件	37 件	苦情	12 件	27 件	【窓口の周知活動】			市ホームページへの掲載	継続実施	継続実施	広報あおもりへの掲載(年2回)	5月15日号・12月15日号		<p>医療相談の窓口として、必要な方の支援につながるよう、広報あおもりや市ホームページなどにより周知に努めていきます。 また、市民からの相談に幅広く対応できるよう、職員の資質向上を図り、引き続き関係機関と連携し、必要な情報提供や相談支援に努めていきます。</p>																																																												
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																																																																																						
【医療相談件数】																																																																																								
相談	38 件	37 件																																																																																						
苦情	12 件	27 件																																																																																						
【窓口の周知活動】																																																																																								
市ホームページへの掲載	継続実施	継続実施																																																																																						
広報あおもりへの掲載(年2回)	5月15日号・12月15日号																																																																																							
6	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医療施設等指導監査事業	<p>診療所や施術所等の開設・変更等に係る許可及び届出受理を行うほか、病院及び診療所等が関係法令に規定された医療従事者の定員及び構造設備等を有し適正な管理を行っているかについて立入り検査し、指導・助言を行います。</p> <p>◆医療法関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師等による診療所(歯科診療所を含む。)及び助産所の開設・休止・再開・廃止等の届出の受理 医師等でない者による診療所(歯科診療所を含む。)及び助産所の開設等の許可及び休止・再開・廃止等の届出の受理 診療所がエックス線装置等を備えた際等の届出の受理 <p>◆あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 施術所の開設・休止・再開・廃止等の届出の受理 <p>◆柔道整復師法関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 施術所の開設・休止・再開・廃止・変更の届出の受理 <p>◆歯科技工士法関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 歯科技工所の開設・休止・再開・廃止・変更の届出の受理 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【許可及び届出件数】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療法関係(診療所・助産所)</td> <td>223 件</td> <td>159 件</td> </tr> <tr> <td>施術所関係(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師)</td> <td>27 件</td> <td>19 件</td> </tr> <tr> <td>歯科技工所関係</td> <td>12 件</td> <td>6 件</td> </tr> <tr> <td>【立入検査の状況】 国の通知により、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、令和2年度定期立入検査は実施していない。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>病院</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/対象施設数(全数)</td> <td>14/20 件</td> <td>0/20 件</td> </tr> <tr> <td>実施率(目標率100%)</td> <td>70.0 %</td> <td>0.0 %</td> </tr> <tr> <td>診療所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/対象施設数(全数)</td> <td>109/360 件</td> <td>6/351 件</td> </tr> <tr> <td>実施率(目標率30%)</td> <td>30.3 %</td> <td>1.7 %</td> </tr> <tr> <td>助産所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/対象施設数(出張のみ2施設を除く)</td> <td>1/3 件</td> <td>0/3 件</td> </tr> <tr> <td>実施率(目標率30%)</td> <td>33.3 %</td> <td>0.0 %</td> </tr> <tr> <td>施術所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/対象施設数(全数)</td> <td>7/129 件</td> <td>4/127 件</td> </tr> <tr> <td>実施率(目標率30%)</td> <td>5.4 %</td> <td>3.1 %</td> </tr> <tr> <td>歯科技工所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/対象施設数(全数)</td> <td>4/68 件</td> <td>1/65 件</td> </tr> <tr> <td>実施率(目標率30%)</td> <td>5.8 %</td> <td>1.5 %</td> </tr> <tr> <td>【改善報告書】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>提出件数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>病院</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>報告内容</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人員体制の不備</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>上記解決済み案件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【許可及び届出件数】			医療法関係(診療所・助産所)	223 件	159 件	施術所関係(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師)	27 件	19 件	歯科技工所関係	12 件	6 件	【立入検査の状況】 国の通知により、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、令和2年度定期立入検査は実施していない。			病院			実施数/対象施設数(全数)	14/20 件	0/20 件	実施率(目標率100%)	70.0 %	0.0 %	診療所			実施数/対象施設数(全数)	109/360 件	6/351 件	実施率(目標率30%)	30.3 %	1.7 %	助産所			実施数/対象施設数(出張のみ2施設を除く)	1/3 件	0/3 件	実施率(目標率30%)	33.3 %	0.0 %	施術所			実施数/対象施設数(全数)	7/129 件	4/127 件	実施率(目標率30%)	5.4 %	3.1 %	歯科技工所			実施数/対象施設数(全数)	4/68 件	1/65 件	実施率(目標率30%)	5.8 %	1.5 %	【改善報告書】			提出件数			病院	0 件	0 件	報告内容			人員体制の不備	0 件	0 件	上記解決済み案件	0 件	0 件	<p>市医師会及び市歯科医師会と連携を図りながら、立入検査時の指導等により、引き続き、安心安全な医療を目指す対策に取り組んでいきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																																																																																						
【許可及び届出件数】																																																																																								
医療法関係(診療所・助産所)	223 件	159 件																																																																																						
施術所関係(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師)	27 件	19 件																																																																																						
歯科技工所関係	12 件	6 件																																																																																						
【立入検査の状況】 国の通知により、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、令和2年度定期立入検査は実施していない。																																																																																								
病院																																																																																								
実施数/対象施設数(全数)	14/20 件	0/20 件																																																																																						
実施率(目標率100%)	70.0 %	0.0 %																																																																																						
診療所																																																																																								
実施数/対象施設数(全数)	109/360 件	6/351 件																																																																																						
実施率(目標率30%)	30.3 %	1.7 %																																																																																						
助産所																																																																																								
実施数/対象施設数(出張のみ2施設を除く)	1/3 件	0/3 件																																																																																						
実施率(目標率30%)	33.3 %	0.0 %																																																																																						
施術所																																																																																								
実施数/対象施設数(全数)	7/129 件	4/127 件																																																																																						
実施率(目標率30%)	5.4 %	3.1 %																																																																																						
歯科技工所																																																																																								
実施数/対象施設数(全数)	4/68 件	1/65 件																																																																																						
実施率(目標率30%)	5.8 %	1.5 %																																																																																						
【改善報告書】																																																																																								
提出件数																																																																																								
病院	0 件	0 件																																																																																						
報告内容																																																																																								
人員体制の不備	0 件	0 件																																																																																						
上記解決済み案件	0 件	0 件																																																																																						

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
7	やさしい街	保健・医療の充実	継続	薬事指導 監査事業	<p>医薬品医療機器等法に基づき、薬局、薬局製造販売医薬品製造業・製造販売業、店舗販売業及び医療機器販売業・貸与業の許可や届出受理を行うほか、それぞれの店舗に立入り、構造設備等や医薬品の管理及び提供が、適正に行われているかについて、監視指導します。 また、必要に応じて、医薬品の収去を行います。</p> <p>◆医薬品医療機器等法関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬局等、店舗販売業及び高度管理医療機器販売業・貸与業の許可等、休止・再開・廃止等の届出の受理、許可申請時等の許可証の交付 ・管理医療機器販売業・貸与業の開設・休止・廃止等の届出の受理 ・収去検査の実施 	【許可及び届出件数】			
						薬局関係	348 件	397 件	
						薬局製造販売医薬品販売業関係	12 件	18 件	
						店舗販売業	138 件	116 件	
						高度管理医療機器販売業・貸与業	114 件	107 件	
						管理医療機器販売業・貸与業	62 件	47 件	
						【立入検査の状況】	国の通知により、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、令和2年度は許可更新、構造設備変更などの申請に伴う監視指導のみ実施している。		
						薬局			
						実施数/対象施設数(全数)	31/158 件	18/164 件	
						実施率(目標率30%)	19.6 %	11.0 %	
						薬局製造販売医薬品製造販売業・製造業			
						実施数/対象施設数(全数)	4/19 件	1/19 件	
						実施率(目標率30%)	21.1 %	5.3 %	
						店舗販売業			
						実施数/対象施設数(全数)	17/60 件	7/62 件	
						実施率(目標率30%)	28.3 %	11.3 %	
						高度管理医療機器販売業・貸与業			
実施数/対象施設数(全数)	33/193 件	29/196 件							
実施率(目標率30%)	17.1 %	14.8 %							
【改善報告書】									
提出件数									
薬局	0 件	0 件							
店舗販売業	0 件	0 件							
報告内容									
人員体制の不備	0 件	0 件							
陳列の不備	0 件	0 件							
上記解決済み案件	0 件	0 件							
8	やさしい街	保健・医療の充実	継続	献血啓発促進 事業	<p>血液需要が近年増加傾向にある中で、少子高齢化による献血協力者の自然減や若者層の献血意識の低下等の社会的要因により献血協力者は減少傾向にあることから、献血PR活動や若年層に対する積極的な献血への参加を促すための啓発活動を推進することにより、献血の受入体制の整備及び献血協力者の増加を図ります。</p>	【キャンペーンの実施】			
						愛の血液助け合い運動(7月)	継続実施	継続実施	
						はたちの献血キャンペーン(1~2月)	継続実施	継続実施	
						【普及啓発活動】			
						事業所、PTA、若年層への啓発活動	継続実施	継続実施	
						各種イベント等における参加者に対する呼びかけ等	継続実施	コロナ禍により休止	
						市ホームページへの掲載	継続実施	継続実施	
						青森県赤十字血液センター献血キャンペーンの周知	継続実施	継続実施	
						広報あおもりへの掲載(年2回)	7月1日号・1月1日号		
						<p>薬事指導監査にあたっては、引き続き、薬事監視員の資質向上を図り、薬局、店舗販売業及び医療機器等に関する事務を円滑に執行するとともに、市薬剤師会等と連携を図り、適正な立入検査指導を実施していきます。</p>			
<p>青森市献血推進協議会員のご協力のもと、青森県赤十字血液センターと連携を図りながら、若年層への献血参加の呼びかけ等、啓発活動に取り組んでいきます。</p>									

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
9	やさしい街	保健・医療の充実	継続	自動体外式除細動器(AED)貸出事業	市民が参加するイベント等を開催する団体等に対し、医療従事者又は普通救命講習の修了者をイベント等の会場に配置できること及び営利を目的としないことを要件に、無料で貸し出しを行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【貸出実績】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸出件数</td> <td>10 台</td> <td>3 台</td> </tr> <tr> <td>【普及啓発活動】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市ホームページへの掲載</td> <td>継続実施</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>広報あおもりへの掲載(年4回)</td> <td>4月15日号 7月15日号 10月15日号 12月15日号</td> <td>4月15日号 7月1日号 10月15日号 1月15日号</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【貸出実績】			貸出件数	10 台	3 台	【普及啓発活動】			市ホームページへの掲載	継続実施	継続実施	広報あおもりへの掲載(年4回)	4月15日号 7月15日号 10月15日号 12月15日号	4月15日号 7月1日号 10月15日号 1月15日号	イベント等参加市民の迅速な救命活動に備え、広くAED貸出についての周知に努めていきます。
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																							
【貸出実績】																									
貸出件数	10 台	3 台																							
【普及啓発活動】																									
市ホームページへの掲載	継続実施	継続実施																							
広報あおもりへの掲載(年4回)	4月15日号 7月15日号 10月15日号 12月15日号	4月15日号 7月1日号 10月15日号 1月15日号																							
10	やさしい街	保健・医療の充実	継続	急病センター運営審議会運営事業	急病センターの事業計画、業務災害および医療事故の処理、医師に関する事項、事務改善に関する事項等、管理運営について審議します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【審議会の開催】</td> <td>1 回</td> <td>1 回</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【審議会の開催】	1 回	1 回	審議会において、急病センターの管理運営等に関することについて、専門的な意見をいただいています。												
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																							
【審議会の開催】	1 回	1 回																							
11	やさしい街	保健・医療の充実	継続	在宅当番医制運営事業	夜間及び休日にけがや病気をした方の治療を行うため、青森市医師会会員の医療機関を当番制で開院しています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【利用者数】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>3,403 人</td> <td>1,129 人</td> </tr> <tr> <td>休日</td> <td>2,503 人</td> <td>594 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,906 人</td> <td>1,723 人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【利用者数】			夜間	3,403 人	1,129 人	休日	2,503 人	594 人	計	5,906 人	1,723 人	青森市医師会の協力を得て運営し、今後も参加する病院・診療所を確保し、持続可能な制度としていきます。			
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																							
【利用者数】																									
夜間	3,403 人	1,129 人																							
休日	2,503 人	594 人																							
計	5,906 人	1,723 人																							
12	やさしい街	保健・医療の充実	継続	休日救急歯科診療事業	休日に救急の歯科診療を行うため、青森市歯科医師会会員の歯科医療機関を当番制で開院しています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【利用者数】</td> <td>474 人</td> <td>251 人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【利用者数】	474 人	251 人	青森市歯科医師会の協力を得て運営し、今後も参加する病院・診療所を確保し、持続可能な制度としていきます。												
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																							
【利用者数】	474 人	251 人																							

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組	
						項目	平成30年度	令和元年度		
13	やさしい街	保健・医療の充実	継続	病院群輪番制病院事業	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保します。	【当番日における診療患者数】			市民が安心して暮らすことのできる救急医療体制を確保するため、引き続き、病院群輪番制の維持に努めます。	
						青森県立中央病院	3,711 人	3,841 人		
						青森市民病院	6,851 人	7,178 人		
						青森新都市病院	617 人	611 人		
						あおもり協立病院	593 人	580 人		
						計	11,772 人	12,210 人		
						※今年度の実績については、年度末にまとめて報告されるため未確定であることから、H309とR元の比較とする。				
14	やさしい街	保健・医療の充実	継続	救急医療情報システム運営事業(負担金)	青森県がホームページ上で運営している救急医療情報システム(あおもり医療情報ネットワーク)に参加し、夜間・休日に開院している医療機関の情報など、患者の状態に対応した医療機関の情報を提供しています。	【負担金の交付】	継続実施	令和2年度 (R3.1月末現在) 継続実施	県内40市町村が加入している、市民を直接対象とした事業であるため、引き続き、医療機関等の情報を提供し、本市の救急医療体制を確保していきます。	
15	やさしい街	保健・医療の充実	継続	医師確保対策特別事業(負担金)	青森県における医師不足が深刻化している中、県とともに県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着ならびに地域医療の確保を図るため、負担金を拠出します。	【負担金の交付】	継続実施	令和2年度 (R3.1月末現在) 継続実施	青森県は深刻な医師不足の状態にあることから、引き続き、県と連携し、地域医療を支える重要な担い手である医師の確保に努めます。	
16	やさしい街	保健・医療の充実	継続	看護職員確保対策事業	平成21年から25年までの間、市内医療施設への看護職員の定着を図るため、将来、市内の医療施設等において、業務に従事しようとする青森市医師会立青森准看護学院の学生に対し修学資金の貸与を行いました。 当該修学資金の貸与を受けたかたが青森准看護学院卒業後、市内の病院、診療所、または特定の医療施設等に継続して5年間看護職員として従事し、貸与した修学資金の全額が返還されている場合は、返還された修学資金の全額を補助します。	【補助金交付者数】	8 人	令和2年度 (R3.1月末現在) 6 人	地域医療の重要な担い手である看護師の確保は必要であることから、引き続き看護師の地元定着に取り組めます。	
17	やさしい街	保健・医療の充実	継続	准看護師育成事業補助金事務(補助金)	市内の各医療機関における看護職人材を確保し、持続可能な医療体制を構築していくための安定的な人材確保の取組として、准看護師育成事業を行う者に対して補助金を交付し支援します。	【補助金の交付】	継続実施	令和2年度 (R3.1月末現在) 継続実施	地域医療の重要な担い手である看護師の確保が必要であることから、引き続き、地元で働く看護職員の育成を支援します。	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

保健予防課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
18	やさしい街	保健・医療の充実	継続	地域医療推進事業	市民が安心して満足できる医療を受けることができるよう、持続可能な医療体制を構築し、適時適切な医療を受けることができる環境づくりを推進するために、関係機関から本市の地域医療の充実に資するために必要な意見・助言を聴取する会議を開催します。	【会議の開催】	1回	0回	令和元年度は「高齢者救急医療の受入について」及び「外国人受入れに関する医療機関(救急告示)について」をテーマに開催しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催できませんでしたが、令和3年度は、市民が適時適切な医療を受けることができる環境づくりの推進と、地域医療の充実に向け、関係機関と意見交換を行います。
19	やさしい街	保健・医療の充実	継続	かかりつけ医制度普及啓発事業	病気や怪我等のときに適切な対応、健康管理や病気の早期発見に役立つ「かかりつけ医」を持つことを周知するため、市医師会と連携し、普及啓発と有効活用の促進を図ります。	【リーフレットの配布】	継続実施	継続実施	リーフレットの配布等により、普及啓発に努めていきます。
20	つよい街	防災体制・雪対策の充実	終了	保健所設備改修事業	国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき、災害による停電時に、保健所が健康危機管理の拠点として保健所機能を維持できるよう設備改修を行います。		-	3月完了	保健所敷地内に非常用自家発電設備を増設したことにより、災害による停電時に保健所機能を3日間維持します。

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

感染症対策課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組									
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)										
21	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルス感染症対策防護具等備蓄事業	新型コロナウイルス感染症対策において使用する個人防護具、消毒液等を備蓄します。	新型コロナウイルス感染症防護具備蓄数	—	—	新型コロナウイルス感染症対策において使用するガウン、フェイスシールド、手袋、マスク、ヘッドキャップ等個人防護具、消毒液等を備蓄します。									
22	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染予防及びまん延防止対策を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R2.12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民間医療機関における検査数 ※1</td> <td>—</td> <td>1,165 件</td> </tr> <tr> <td>自宅療養支援委託(配食サービス)実績 ※2</td> <td>—</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)	民間医療機関における検査数 ※1	—	1,165 件	自宅療養支援委託(配食サービス)実績 ※2	—	0 件	—	0 件	・医療機関におけるウイルス検査事業 地域外来・検査センターのほか、かかりつけ医等の身近な医療機関等で、必要に応じて検査を受けられるよう体制を整備し、「診療・検査医療機関」等において、抗原検査等を実施します ・自宅療養者生活支援事業 医師が入院の必要がないと判断したかたなどが、自宅療養となった場合に、配食サービスの実施や体調管理のためのパルスオキシメータ(血中酸素飽和度測定器)等の貸し出しを実施します ・感染拡大防止啓発事業 クラスタ発生防止など感染症予防対策のリーフレットを作成配付します
項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)																
民間医療機関における検査数 ※1	—	1,165 件																
自宅療養支援委託(配食サービス)実績 ※2	—	0 件																
23	やさしい街	保健・医療の充実	新規	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行います。 ◆取組内容 ・対象者に接種券等を個別通知 ・接種に関する市民の相談窓口(コールセンター)等での相談対応 ・ワクチン接種案内及び接種実施会場等でのワクチン接種の実施 ・予防接種の有効性、安全性、副反応等について情報提供 等 ◆接種場所 個別医療機関または集団接種会場(市民センター等) ◆費用 無料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	—	—	—	—	—	・令和2年12月9日付けで公布・施行された改正予防接種法で、新型コロナウイルスワクチンの接種が臨時接種に位置付けられ、国の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施するとされた。 ・ワクチンの接種体制については、市民が身近なところで、速やかに安心して接種が受けられるよう、医療機関での個別接種をメインに、これらをカバーする形で市民センター等を会場とした集団接種を行う。具体的には、 ○平日は、市内かかりつけ医、医療機関での個別接種 ○毎週土曜日・日曜日は市内全市民センター11か所及び浪花中央公民館での集団接種 ○青森県総合健診センターの施設を活用した集団接種(平日)			
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																
—	—	—																

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

感染症対策課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	平成31年・令和元年 (H31.1.1~R元.12.31)	令和2年 (R2.1.1~R2.12.31)	
24	やさしい街	保健・医療の充実	拡充	感染症予防事業	<p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症発生及びまん延防止対策として、発生状況の調査、分析、病原体検査、まん延の防止の措置、患者(1類・2類・新感染症・指定感染症)の移送、患者との接触者の健康診断を行うとともに、一般市民への感染症の予防普及啓発を図ります。</p>	【感染症発生状況】			<p>腸管出血性大腸菌感染症はO26の家族内感染があり患者が増加。また、つつが虫病については、2件から8件に増加しました。引き続き、感染予防対策の周知啓発に取り組んでいきます。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(定点報告※)・・・</p> <p>感染症の発生動向調査のために指定届出機関から報告される件数</p> <p>市内指定届出機関数 インフルエンザ定点 12医療機関 小児科定点 8医療機関</p> </div>
						1類感染症	0件	0件	
						2類感染症(結核を除く)	0件	0件	
						3類感染症	4件	10件	
						腸管出血性大腸菌感染症	3件	7件	
						細菌性赤痢	1件	3件	
						4類感染症	9件	11件	
						A型肝炎	1件	0件	
						E型肝炎	1件	1件	
						つつが虫病	2件	8件	
						レジオネラ症	5件	2件	
						5類感染症			
						・全数報告	62件	47件	
						水痘(入院例に限る)	0件	0件	
						百日咳	14件	0件	
						梅毒	8件	2件	
						侵襲性肺炎球菌感染症	5件	6件	
						カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	22件	32件	
						アメーバ赤痢	3件	1件	
						後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	4件	2件	
						劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件	0件	
						クロイツフェルト・ヤコブ病	1件	0件	
						ウイルス性肝炎	1件	0件	
						侵襲性インフルエンザ菌感染症	2件	0件	
急性脳炎	1件	3件							
破傷風	件	1件							
・定点報告※	8,176件	3,422件							
インフルエンザ	4,200件	1,163件							
感染性胃腸炎	1,845件	1,237件							
その他	2,131件	1,022件							
・指定感染症(2類感染症相当)									
新型コロナウイルス感染症(疑いは含まず)	-件	105件							
【施設等の集団発生数】									
感染性胃腸炎	5件	3件							

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

感染症対策課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	平成31年・令和元年 (H31.1.1~R元.12.31)	令和2年 (R2.1.1~R2.12.31)	
25	やさしい街	保健・医療の充実	継続	感染症予防事業 (結核予防事業)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症発生及びまん延防止対策として、発生状況の調査、分析、病原体検査、まん延の防止の措置、結核患者との接触者及び結核治療終了後の者の健康診断を行うとともに、一般市民への結核の予防普及啓発を図ります。	【結核患者登録状況】			平成31年・令和元年の結核の罹患率は減少しました。 <罹患率>(人口10万対) H29年 13.1 H30年 8.2 H31年・R元年 4.7 結核患者において高齢者の患者の割合が高いことから、結核健康診断の受診の必要性について、高齢者福祉乗車証の交付時や高齢者施設へのチラシ配布等により、周知を図り、引き続き結核の早期発見・早期受診・早期治療を進めていきます。
						新規登録者数	13 人	26 人	
						潜在性結核感染症	36 人	19 人	
						【健診の実施状況】	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)	
						接触者健診			
						勧告件数	646 件	464 件	
						受診者数	623 件	445 件	
						精密検査(管理健診)			
						通知件数	155 件	72 件	
						受診者数	147 件	70 件	
26	やさしい街	保健・医療の充実	継続	特定感染症検査等事業	エイズの早期発見、早期治療を目的に、国が定める特定感染症予防指針(後天性免疫不全症候群及び性感染症)に基づく検査を行います。 また、これまで肝炎ウイルス検査を受けたことのない方を対象に、B型・C型肝炎ウイルス検査を行います。 妊婦等の風しんの感染による先天性風しん症候群の発生の未然防止を図るため、青森市医師会等に委託し、妊娠を希望する女性及びそのパートナー等を対象に風しん抗体検査を行います。 ◆エイズ等検査 採血検査を行い、エイズ及び性感染症の早期発見、早期治療に結びつけ、エイズ等のまん延を防止します。 ・検査項目 HIV、性器クラミジア、梅毒、B型・C型肝炎 ・検査場所 青森市保健所 ・検査回数 月2回 1回につき10人 (令和元年度は新型コロナウイルス感染症予防策として1回の定員を5人に減らし実施) ・自己負担 無料 ◆肝炎ウイルス検査 国の肝炎対策により、医療機関において肝炎ウイルス検査を行います。 ・検査項目 B型・C型肝炎 ・検査場所:市内指定医療機関(約130医療機関) ・自己負担:無料 ◆風しん抗体検査 国の風しん対策により、医療機関において風しん抗体検査を行います。 ・対象者:・妊娠を希望する女性及び配偶者等 ・風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者等 *これまで風しん抗体検査や予防接種を受けたことがない方、風しんにかかったことがない方 ・検査項目:風しん抗体検査 ・検査場所:市内医療機関(約100医療機関) ・自己負担:無料	【エイズ等検査】 (検査場所:市保健所)			エイズ等の検査は新型コロナウイルス感染症予防策として、待合室の3密を回避するため、定員を昨年の半分に減らし5名で実施したこともあり、受検者数は減少しました。 感染拡大を防止するためには、パートナーと一緒に治療をする必要があることから、検査結果の告知時において受検者のパートナーへの受診勧奨を強化していきます。 また国では、「風しんに関する特定感染症予防指針(平成26年3月28日公布)」を定め、平成32年までに風しんの排除を達成することを目標としています。 市では、平成26年以降、風しんの発生はなく、先天性風しん症候群も発生しておりません。風しん抗体検査の実施を継続し、予防接種を勧奨するとともに市民への啓発や周知徹底に努めていきます。 風しんに関する追加的対策として、令和4年3月31日まで風しんの抗体保有率の低い世代の男性に引き続き抗体検査を実施します。 対象者:1962年(昭和37年)4月2日から1979年(昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性
						HIV検査			
						受検者数	206 人	89 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	0人(0%)	1人(1.1%)	
						クラミジア検査			
						受検者数	198 人	84 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	84人(42.4%)	25人(29.8%)	
						梅毒検査			
						受検者数	198 人	85 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	6人(3.0%)	1人(1.2%)	
						B型肝炎検査			
						受検者数	177 人	85 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	0人(0%)	0人(0%)	
						C型肝炎検査			
						受検者数	177 人	85 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	0人(0%)	0人(0%)	
						【肝炎ウイルス検査】 (検査場所:市内指定医療機関)			
						B型肝炎検査			
						受検者数	1,678 人	1,112 人	
						陽性者数 (陽性者割合)	10人(0.6%)	2人(0.2%)	
C型肝炎検査									
受検者数	1,684 人	1,122 人							
陽性者数 (陽性者割合)	3人(0.2%)	4人(0.4%)							
【風しん抗体検査】 (検査場所:市内医療機関)									
受検者数	338 人	145 人							
低抗体価者 (低抗体価者割合)	146人(43.2%)	66人(45.5%)							

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

生活衛生課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組													
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)														
27	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	食中毒調査処理事業	<p>下痢・腹痛・嘔吐等の食中毒症状を呈した発症者の発生について、本人・家族・担当医師などから報告を受け、発症者の喫食状況・発症状況を調査するとともに、関連する食品及び関係施設などを調査します。</p> <p>関係施設の調査および発症者の糞便等の検査を行い、発症原因(食中毒菌等)の関与について確認を行います。(検査内容によっては青森県環境保健センター等に検査を依頼します。)</p> <p>行政処分等業務(食品衛生法第6条違反関係等) 調査の結果、原因となる食品及び関係施設が特定された場合、原因食品の回収・廃棄命令や関係施設の営業停止命令などの行政処分を行い、被害の拡大・再発の防止を図ります。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【食中毒事件発生件数】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カンピロバクター属菌</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>ノロウイルス</td> <td>2 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>※食中毒(疑)事案に係る調査件数</td> <td>30 件</td> <td>17 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【食中毒事件発生件数】			カンピロバクター属菌	0 件	1 件	ノロウイルス	2 件	0 件	※食中毒(疑)事案に係る調査件数	30 件	17 件	<p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる外食機会の減少により、全国的に飲食店における食中毒の発生件数が減少しています。しかし、今後もテイクアウト需要の高まりは継続されると考えられているため、飲食店のみならず、食品取扱施設全般に対し、衛生管理はもとより、万が一を想定した危機管理対策や連絡体制づくり等について、注意喚起及び指導を行っていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																				
【食中毒事件発生件数】																						
カンピロバクター属菌	0 件	1 件																				
ノロウイルス	2 件	0 件																				
※食中毒(疑)事案に係る調査件数	30 件	17 件																				
28	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	食品関係衛生監視事業	<p>市内食品関係事業者等に対して、定期的に施設への立入調査を実施するなどし、衛生状態の確認・指導を行います。</p> <p>監視の結果、違反を発見した場合、営業改善命令や営業停止などの行政処分を行う場合があります。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【施設監視の状況】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/予定施設数(全数)</td> <td>4,761/4,032(9,173) 件</td> <td>3,831/4,031(9,152) 件</td> </tr> <tr> <td>実施率</td> <td>118.1 %</td> <td>95.0 %</td> </tr> <tr> <td>※未達成施設</td> <td></td> <td>営業許可施設(221件)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【施設監視の状況】			実施数/予定施設数(全数)	4,761/4,032(9,173) 件	3,831/4,031(9,152) 件	実施率	118.1 %	95.0 %	※未達成施設		営業許可施設(221件)	<p>食品衛生法の改正に伴う許可業種の再編及び営業届出制度の創設が令和3年6月に施行されます。</p> <p>このため、関連する食品等事業者へ、講習会や監視指導等の様々な機会を通じて周知徹底を図るとともに、きめ細やかな対応を行い、事業者の事業継続に対し支援を行っていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																				
【施設監視の状況】																						
実施数/予定施設数(全数)	4,761/4,032(9,173) 件	3,831/4,031(9,152) 件																				
実施率	118.1 %	95.0 %																				
※未達成施設		営業許可施設(221件)																				
29	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	生活衛生関係許可指導事業	<p>理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場、温泉利用施設および化製場開設に係る許可申請があった際、法令で定める構造基準に合致しているか否かをチェックし、合致している場合のみ許可します。</p> <p>既に許可された理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場、温泉利用施設および化製場に対し、定期的に立入り、法令で定める管理基準の遵守を働きかけることにより、当該施設の衛生水準の向上、確保を図ります。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【施設監視の状況】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施数/目標施設数(全数)</td> <td>489/475(1,403) 件</td> <td>381/467(1,395) 件</td> </tr> <tr> <td>実施率</td> <td>102.9 %</td> <td>81.5 %</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【施設監視の状況】			実施数/目標施設数(全数)	489/475(1,403) 件	381/467(1,395) 件	実施率	102.9 %	81.5 %	<p>各施設へ概ね3年ごとに立入り監視を行っていますが、前回の監視から3年未満の施設が多く、また、新型コロナウイルス感染症の市内発生を踏まえて一時的に監視の実施を控えたことなどにより、令和2年度の施設監視実施数は前年度を下回る見込みであることから、令和3年度は令和2年度に実施していない施設を優先し、計画的な監視を実施していきます。</p>			
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																				
【施設監視の状況】																						
実施数/目標施設数(全数)	489/475(1,403) 件	381/467(1,395) 件																				
実施率	102.9 %	81.5 %																				

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

生活衛生課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
30	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	狂犬病予防対策事業	<p>飼い犬の登録を啓発・促進し、狂犬病予防と野犬発生防止に努めます。 狂犬病予防注射接種の徹底を図るため飼い主に啓発ハガキを送付し、予防注射実施者には狂犬病予防注射済票を交付します。 また、飼い主の利便性を考慮し、春と秋に、市内各所に集合注射会場を設置し犬登録受付及び狂犬病予防注射を実施します。</p>	【犬の登録頭数】	11,092 頭	10,696 頭	<p>本市における令和元年度の接種率は85.2%で、71%前後である全国平均を大きく上回っており、令和2年度も同程度となる見込みです。 狂犬病は救命率が低い感染症であり、更なる予防の徹底が必要であるため、獣医師会などと協力し、犬の登録を促進し、接種の必要性について広報・HP・集合注射など様々な機会を通じ、わかりやすく周知します。 また、感染の原因となる咬傷事故の予防につながる飼育マナー向上の啓発も行います。</p>
						【狂犬病予防注射済票交付件数】	9,455 件	9,053 件	
						【接種率】	85.2 %	84.6 %	
						【犬の捕獲頭数】	34 頭	51 頭	
						【犬の返還頭数】	26 頭	18 頭	
31	かがやく街	快適な生活環境の確保	継続	犬・猫等 引取收容事業	<p>犬・猫の飼い主から当該犬・猫の引取りを求められ、やむをえない場合や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合、引取りを行います。 また、市民から傷病動物(所有者不明のペット等)の情報が寄せられた場合、その收容を行います。</p>	【犬引取頭数】	6 頭	13 頭	<p>野良猫に関する苦情相談や飼い主の高齢化に伴う相談件数が増加しているため、猫に対する理解を深めていただき共に快適な生活環境で安心して暮らすことができるよう、猫と接する際の基本的なルールをまとめた「猫の適正飼養ガイドライン」を策定しました。 令和3年度は、ガイドラインも活用し、終生飼養や適性飼養について、町会や老人クラブなどへの出前講座を始め広く市民への啓発に努めるほか、効率的な譲渡方法について青森県と協議しながら検討し、引取頭数の削減や、引き取った犬猫の積極的な譲渡に努めます。</p>
						【猫引取頭数】	100 頭	119 頭	
						【犬收容頭数】	1 頭	1 頭	
						【猫收容頭数】	17 頭	15 頭	
						【犬の捕獲頭数】再掲	34 頭	51 頭	
						【犬の返還頭数】再掲	26 頭	18 頭	
						【犬譲渡頭数】	6 頭	11 頭	
						【猫譲渡頭数】	2 頭	22 頭	
						【犬里親探し成立頭数】／【里親探し登録頭数】	0／1 頭	2／3 頭	
						【猫里親探し成立頭数】／【里親探し登録頭数】	0／2 頭	10／30 頭	
						<p>※対象により以下のように区分します。 ○引取・・・やむをえない理由により飼えなくなった犬猫及び所有者不明の子猫等 ○收容・・・道路や公園等の公共用地における傷病状態の犬猫 ○捕獲・・・係留されておらず放浪している犬 ○返還・・・捕獲されて飼い主へ返還された犬 ○譲渡・・・引取や收容された犬猫及び返還されなかった犬の中から、疾患がなく、人に慣れているなど譲渡適正がある犬猫 ○里親探し・・・何らかの理由で飼えなくなる前に、市HPにおいて新たな飼い主探しをした犬猫</p>			

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																						
						項目	令和元年度	令和2年度																							
32	やさしい街	保健・医療の充実	新規	歯科疾患実態調査事務	<p>厚生労働省が定める歯科疾患実態調査実施要領に基づき、歯科保健状況を把握し、8020運動(歯科保健推進事業等)の種々の対策についての検討や、歯科口腔保健の推進に関する基本的事項及び健康日本21(第二次)において設定した目標の達成度等の測定を行い、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的として調査を行います。</p> <p><調査項目> ・生年月日、歯や口の状態、歯を磨く頻度、歯や口の清掃状況、フッ化物応用の経験の有無、顎関節の異常、歯の状況、補綴の状況、歯肉の状況、歯列・咬合の状況等</p>		-	-	全国を対象として、国民健康・栄養調査において設定される地区から更に、無作為に抽出した地区内の満1歳以上の世帯員を調査客体とし、調査を行います。																						
33	やさしい街	保健・医療の充実	拡充	各種がん検診事業	<p>生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見・早期治療と市民の健康意識を高めることを目的に、各種がん検診(胃・大腸・肺・子宮頸・乳・前立腺)を実施します。</p> <p>指定医療機関において通年で実施しているほか、集団健診、一括健診でも実施しています。</p> <p>◆がん検診対象者 ・胃がん 50歳以上の男女 ・大腸がん、肺がん検診 40歳以上の男女 ・子宮頸がん検診 20歳以上の偶数年齢の女性 ・乳がん検診 40歳以上の偶数年齢の女性 ・前立腺がん検診 50歳の男性</p> <p>◆実施場所 青森市指定医療機関、(公財)青森県総合健診センター及び市民センター等</p> <p>国の「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」について、働き盛り世代の特定の年齢をターゲットにした個別の受診勧奨・再勧奨(コール・リコール)を実施します。 男性:年度内に40、50、53、55、57、60歳 女性:年度内に21、30、34、36、38、40、41、44、46、48、50、53、55、57、60歳</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R2.12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【受診者数()は受診率】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>11,875人(6.3%)</td> <td>6,397人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>26,045人(13.7%)</td> <td>17,711人</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>9,162人(4.8%)</td> <td>6,563人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>5,191人(7.8%)</td> <td>3,536人</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>5,403人(9.9%)</td> <td>3,663人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>57人(3.0%)</td> <td>29人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度の受診率は、各検診対象者を4月1日現在の当該検診対象年齢の住民全員として算出。</p> <p>※令和元年度の大腸がん検診の実績には、平成29年度から3年間実施した青森県大腸がん検診モデル事業の実績も含まれています。</p> <p>※胃がん検診では、国の指針に基づき令和2年10月から50歳以上の隔年の方に対し、胃部エックス線検査との選択制とし、胃内視鏡検査を開始しました。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症の影響】 ○新型コロナウイルス感染防止対策のため、R2.4.27・5.1・5.7の集団健診・検診を中止。 ○5月16日以降定員制限し再開。</p>	項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)	【受診者数()は受診率】			胃がん	11,875人(6.3%)	6,397人	大腸がん	26,045人(13.7%)	17,711人	肺がん	9,162人(4.8%)	6,563人	子宮頸がん	5,191人(7.8%)	3,536人	乳がん	5,403人(9.9%)	3,663人	前立腺がん	57人(3.0%)	29人	<p>青森市各種がん検診(5がん検診)の受診者数の推移(平成30～令和元年度)において、肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん検診は受診者数は減少し、乳がん検診の受診者数は増加しています。</p> <p>がん検診の受診を促進していくため、 ・広報あおもりやSNS ・保健師などによる健康教育や地域健康づくりリーダー等による活動 ・協会けんぽ、職域を通じた周知・勧奨 ・イベント等、あらゆる機会を捉え無感心層へも働きかける啓発を強化するとともに、国の「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に基づき、各がん検診のターゲットとなる年齢に個別の受診勧奨(コール)再勧奨(リコール)を実施します。 ・大腸がんの罹患率及び死亡率が急増する50歳代にターゲットを絞った受診勧奨・再勧奨(コール・リコール)を強化し、大腸がん検診の受診促進を図ります。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)																													
【受診者数()は受診率】																															
胃がん	11,875人(6.3%)	6,397人																													
大腸がん	26,045人(13.7%)	17,711人																													
肺がん	9,162人(4.8%)	6,563人																													
子宮頸がん	5,191人(7.8%)	3,536人																													
乳がん	5,403人(9.9%)	3,663人																													
前立腺がん	57人(3.0%)	29人																													

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																			
34	やさしい街	保健・医療の充実	継続	健康寿命延伸戦略事業	<p>市民の更なる健康寿命の延伸に向け、保健・医療の関係団体、地域の関係団体、学校、企業・事業者、行政等により組織した「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組むとともに、生活習慣病予防戦略を進め、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進します。</p> <p>◆青森市健康寿命延伸会議 ・市民総ぐるみの運動としていくため、「地域健康づくり部会」と「職域健康づくり部会」の2つの部会を構成し活動を展開します。</p> <p>◆がん予防対策 ・医師や保健師、栄養士による健康講座の中で、また、健康づくりリーダー等が地域や職域の中で、がん検診の重要性を伝え受診率の向上を図ります。 ・がん検診とたばこ対策を広く市民に浸透させるため健康フェア等を開催します。</p> <p>◆肥満・糖尿病予防対策 ・医療機関や関係機関・団体との連携のもと、健診結果構造図を用いて、糖尿病の発症予防・重症化予防に取り組めます。 ・市民の運動不足の解消のため、市内各所にウォーキングコースづくりやあおもり健康トライアルの実施等運動習慣を身につける取組を強化します。 ・外食しても健康づくりに配慮できる環境づくりや、食生活の正しい知識を身につける取組を強化します。</p> <p>◆たばこ対策 ・禁煙したい市民を禁煙相談や卒煙サポート塾において、サポートするとともに、地域、職域の双方から、禁煙への働きかけや受動喫煙防止の取組をすすめます。 ・取組を徹底し、受動喫煙防止対策や、禁煙支援を実施します。</p> <p>◆生活習慣病予防戦略の推進 ・健康課題と対策を市民向けに見える化した冊子「あおもり生活習慣病予防ガイド」を活用し、市民に生活習慣病予防の普及啓発を図ります。 ・平成30年度開催の「糖尿病重症化予防プログラム推進委員会」において、市医師会等と協議し、31年3月に策定した「青森市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、医療機関と連携しながら、医療機関未受診や糖尿病治療中断等の糖尿病が重症化するリスクの高いかたへの早期の受診勧奨を行い、糖尿病性腎症等重症化に至らないよう保健指導を推進します。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【青森市健康寿命延伸会議】</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ 回数及び修了者数</td> <td>8回・26人 (延207人)</td> <td>8回・11人 (延218人)</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康づくりサポーター育成研修会 回数及び修了者数</td> <td>6回・36人 (延357人)</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止</td> </tr> <tr> <td>あおもり健康寿命延伸フェア 開催日 場所 参加者数</td> <td>令和元年11月14日 アウガ5階AV多機能ホール 341人</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止</td> </tr> <tr> <td>あおもり100日健康トライアル 期間 企業協賛 総参加者数</td> <td>令和元年7月1日～10月8日 33社 延2,493人</td> <td>令和2年10月1日～11月30日 協賛:あおもり産品協議会のみ 722人</td> </tr> <tr> <td>あおもり職域健康づくりリーダー育成ゼミ 開催日 参加者数</td> <td>令和元年11月1日 24人(22社)</td> <td>令和2年10月23日 23人(19社)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【青森市健康寿命延伸会議】			あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ 回数及び修了者数	8回・26人 (延207人)	8回・11人 (延218人)	あおもり健康づくりサポーター育成研修会 回数及び修了者数	6回・36人 (延357人)	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止	あおもり健康寿命延伸フェア 開催日 場所 参加者数	令和元年11月14日 アウガ5階AV多機能ホール 341人	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止	あおもり100日健康トライアル 期間 企業協賛 総参加者数	令和元年7月1日～10月8日 33社 延2,493人	令和2年10月1日～11月30日 協賛:あおもり産品協議会のみ 722人	あおもり職域健康づくりリーダー育成ゼミ 開催日 参加者数	令和元年11月1日 24人(22社)	令和2年10月23日 23人(19社)	<p>地域の健康課題分析を、令和2年度に引き続き38地区に細分化した健康データの見える化を進め、地域の健康ランキングや地域ごとの重点対策を推進します。</p> <p>地域住民の健康課題の改善や企業等の主体的な健康づくり活動に役立つよう、血圧計や血管年齢計等に加えて、持ち運び可能な体組成計を活用し、各地域での健康チェックや健康相談、また、機を捉えた各種健診キャンペーン等の活動の充実を図るとともに、職域においても、新しい生活様式の中で運用可能なオンライン講座のほか、健康機器の貸出などを行いながら、地域・職域の健康戦略を推進します。</p> <p>青森県立保健大学生の地域ヘルスプロモーション演習と連携し、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、地域住民との接触を最小限に留めつつ健康課題を共有し、地域の健康に対する関心の掘り起こしを図ります。</p> <p>たばこ対策については、喫煙率の高い業種や年齢層にターゲットを絞り、オンライン環境下における禁煙相談や出張禁煙相談会を実施するなど、禁煙対策を推進するとともに、改正健康増進法の全面施行に伴い、事業者等に対し、引き続き法に則した受動喫煙対策を講じていただくよう啓発に努め、通報等に基づき、必要に応じ、事業所に対し、風量計等の測定機器による立ち入り検査も行いながら、受動喫煙防止への適切な指導・助言を行っていきます。</p>
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																				
【青森市健康寿命延伸会議】																												
あおもり健康づくりリーダー育成ゼミ 回数及び修了者数	8回・26人 (延207人)	8回・11人 (延218人)																										
あおもり健康づくりサポーター育成研修会 回数及び修了者数	6回・36人 (延357人)	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止																										
あおもり健康寿命延伸フェア 開催日 場所 参加者数	令和元年11月14日 アウガ5階AV多機能ホール 341人	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止																										
あおもり100日健康トライアル 期間 企業協賛 総参加者数	令和元年7月1日～10月8日 33社 延2,493人	令和2年10月1日～11月30日 協賛:あおもり産品協議会のみ 722人																										
あおもり職域健康づくりリーダー育成ゼミ 開催日 参加者数	令和元年11月1日 24人(22社)	令和2年10月23日 23人(19社)																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【たばこ対策】</td> </tr> <tr> <td>世界禁煙デー共同プロジェクト「あおもりスモーク・フリー・アクション」の実施 期間 参加事業所数</td> <td>令和元年5月31日～6月6日 568事業所</td> <td>令和2年5月31日～6月6日 601事業所</td> </tr> <tr> <td>禁煙相談(イベント開催時の相談含) 相談者</td> <td>延277人</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 3人</td> </tr> <tr> <td>あおもり卒煙サポート塾 申込者数(卒煙者数)</td> <td>18(9)人</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止</td> </tr> <tr> <td>職域出張禁煙相談会 参加事業所数</td> <td>5社</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 1社</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【たばこ対策】			世界禁煙デー共同プロジェクト「あおもりスモーク・フリー・アクション」の実施 期間 参加事業所数	令和元年5月31日～6月6日 568事業所	令和2年5月31日～6月6日 601事業所	禁煙相談(イベント開催時の相談含) 相談者	延277人	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 3人	あおもり卒煙サポート塾 申込者数(卒煙者数)	18(9)人	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止	職域出張禁煙相談会 参加事業所数	5社	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 1社										
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																										
【たばこ対策】																												
世界禁煙デー共同プロジェクト「あおもりスモーク・フリー・アクション」の実施 期間 参加事業所数	令和元年5月31日～6月6日 568事業所	令和2年5月31日～6月6日 601事業所																										
禁煙相談(イベント開催時の相談含) 相談者	延277人	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 3人																										
あおもり卒煙サポート塾 申込者数(卒煙者数)	18(9)人	新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止																										
職域出張禁煙相談会 参加事業所数	5社	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止に連動 1社																										
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【予防戦略の検討】</td> </tr> <tr> <td>糖尿病重症化予防プログラム推進委員会(市医師会と共催)</td> <td>2回</td> <td>1回(書面開催)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (見込)	【予防戦略の検討】			糖尿病重症化予防プログラム推進委員会(市医師会と共催)	2回	1回(書面開催)													
項目	令和元年度	令和2年度 (見込)																										
【予防戦略の検討】																												
糖尿病重症化予防プログラム推進委員会(市医師会と共催)	2回	1回(書面開催)																										

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

健康づくり推進課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																												
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																													
35	やさしい街	保健・医療の充実	継続	食生活改善推進員養成事業(連携中枢都市圏ビジョンの対象事業)	<p>東青地域5市町村で食生活改善をはじめとする健康づくりを連携して支援するため、健康づくりに対する正しい知識と技術を持ち、ボランティアで食生活改善推進活動を実践する「食生活改善推進員」を、合同で養成します。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 食生活改善推進ボランティア活動を希望する市民 ・講座内容 食生活を中心とした正しい知識とその技術について ・講座時間 20時間 ・修了者 食生活改善推進員として、ボランティア活動に参加 	【入会者数】	11 人	17 人	<p>本事業は、連携中枢都市圏ビジョン(東青地域)であることから、講座内容について充実を図り、講座修了後も各市町村で食生活改善推進ボランティア活動が円滑にできるよう、東青地域5市町村間の連携を強化し、取り組むこととしています。</p>																												
36	やさしい街	保健・医療の充実	継続	健康度測定総合指導事業	<p>正しい運動習慣を身につけることにより、市民の生活習慣病の予防、健康の保持増進を図ることを目的に、体力測定等のデータを活用しながら個人毎に運動プログラムを作成し、元気プラザ及び西部市民センターにおいて、トレーニングマシンを使用した運動実践指導を実施します。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【体力測定受診者数】</td> <td>1,015 人</td> <td>215 人</td> </tr> <tr> <td>【運動施設利用者数】</td> <td>48,715 人</td> <td>11,611 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【新型コロナウイルス感染症の影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染防止対策のため、R1.3.4以降、元気プラザ及び西部市民センターのトレーニングルームの利用を中止。 ○R2.6.1(元気プラザ)、R2.6.2(西部市民センター)から、予約制、人数制限、時間制限をして、トレーニングルームの利用を再開。 ○体力測定は、R2.6.17から、予約制、人数制限を行い再開。 ○ウォーキングコースやフィットネスルーム等については、引き続き利用を休止。 <p>≪参考≫R2年度見込</p> <p>(体力測定受診者数) 271 人</p> <p>(運動施設利用者数) 14,611 人</p>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【体力測定受診者数】	1,015 人	215 人	【運動施設利用者数】	48,715 人	11,611 人	<p>引き続き、マスクの着用、手指消毒、十分な距離の確保等、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、老朽化しているトレーニングマシンの更新を図るなど、利用環境の改善に努めます。</p>																					
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																																			
【体力測定受診者数】	1,015 人	215 人																																			
【運動施設利用者数】	48,715 人	11,611 人																																			
37	やさしい街	保健・医療の充実	継続	壮年期健康教育事業	<p>生活習慣病の予防や心の健康等の健康づくりについて、正しい知識を身につけ、活用することができるヘルスリテラシー(健康教養)の向上を目的に、中高年及びその家族を対象に、健康教育を実施します。</p> <p>◆医師・歯科医師・薬剤師を講師とした健康教室の開催 市の健康課題や市民からの要望の高い内容を踏まえた上でテーマを設定し、医師会と共催で概ね月1回の健康教室を開催します。</p> <p>◆医師・保健師・栄養士を講師とした健康講座の開催 地域や職域等の組織・団体、関係機関等の依頼やニーズに応じたテーマで、医師・保健師・栄養士が直接会場に向いて健康講座を開催します。 また、市民の健康課題となっている高血圧予防や糖尿病予防の健康講座を開催します。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【医師・歯科医師・薬剤師を講師とした健康教室の開催】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)</td> <td>9 回</td> <td>6 回</td> </tr> <tr> <td>実施人数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.7月から定員制限)</td> <td>550 人</td> <td>235 人</td> </tr> <tr> <td>【医師・保健師・栄養士を講師とした健康講座の開催】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)</td> <td>257 回</td> <td>143 回</td> </tr> <tr> <td>実施人数</td> <td>11,529 人</td> <td>3,477 人</td> </tr> <tr> <td>【高血圧予防・糖尿病予防講座等の開催】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td>12 回</td> <td>12 回</td> </tr> <tr> <td>実施人数</td> <td>371 人</td> <td>232 人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【医師・歯科医師・薬剤師を講師とした健康教室の開催】			開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)	9 回	6 回	実施人数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.7月から定員制限)	550 人	235 人	【医師・保健師・栄養士を講師とした健康講座の開催】			開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)	257 回	143 回	実施人数	11,529 人	3,477 人	【高血圧予防・糖尿病予防講座等の開催】			開催回数	12 回	12 回	実施人数	371 人	232 人	<p>市医師会と共催で、引き続き概ね月1回の健康教室を開催していきます。 地域や職域等の組織・団体、関係機関等と連携し、保健師・栄養士が直接会場に向いて健康講座を開催するとともに、引き続き、市民の健康課題である高血圧予防・糖尿病予防をテーマとした「血管いきいき講座」を開催し、健康チェック機器による測定や「健診結果構造図」を活用しながら、参加者の健康教養を高めていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																																			
【医師・歯科医師・薬剤師を講師とした健康教室の開催】																																					
開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)	9 回	6 回																																			
実施人数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.7月から定員制限)	550 人	235 人																																			
【医師・保健師・栄養士を講師とした健康講座の開催】																																					
開催回数 (※新型コロナウイルス感染症の影響でR2.5月・6月中止)	257 回	143 回																																			
実施人数	11,529 人	3,477 人																																			
【高血圧予防・糖尿病予防講座等の開催】																																					
開催回数	12 回	12 回																																			
実施人数	371 人	232 人																																			

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

健康づくり推進課【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組										
						項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)											
38	やさしい街	保健・医療の充実	継続	歯周疾患検診事業	<p>高齢期に自分の歯を十分に保有し、食べる楽しみを享受できるような歯周病の早期発見による歯の喪失防止を図ることを目的に、歯周疾患検診を指定医療機関で実施します。</p> <p>◆対象者 40歳、50歳、60歳、70歳の市民</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R2.12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【対象者数】</td> <td>16,989 人</td> <td>16,248 人</td> </tr> <tr> <td>【受診者数】</td> <td>1,660 人</td> <td>1,083 人</td> </tr> <tr> <td>【受診率】</td> <td>9.8 %</td> <td>6.7 %</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)	【対象者数】	16,989 人	16,248 人	【受診者数】	1,660 人	1,083 人	【受診率】	9.8 %	6.7 %	<p>口腔の健康が全身の健康に影響を及ぼすことへの理解を進め、歯周疾患検診の受診を促進するため、歯周疾患と生活習慣病との関連をわかりやすく伝える啓発チラシを同封し対象者へ個別通知するなど、受診勧奨に努めていきます。</p> <p>また、妊産婦訪問や乳幼児健診、特定健康診査や特定保健指導、訪問指導、健康教育、がん検診や特定健診の申し込み時等、あらゆる保健事業の機会を捉え、口腔からの健康づくりを啓発していきます。</p> <p>企業や市職員へ歯周疾患検診は対象年齢のかたの限られた機会であることを効果的にPRし、更なる受診勧奨を図ります。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R2.12月末現在)																	
【対象者数】	16,989 人	16,248 人																	
【受診者数】	1,660 人	1,083 人																	
【受診率】	9.8 %	6.7 %																	
39	やさしい街	保健・医療の充実	継続	特定保健指導事業	<p>糖尿病等の生活習慣病の予防を目的に、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群を減少させるため、特定健診の結果に応じて、「特定保健指導(動機づけ支援、積極的支援、動機支援相当)」を実施します。</p> <p>また、平成30年8月より、青森県総合健診センターの一括健診で当日に実施(分割実施)する保健指導に加え、令和2年度からは、地域の集団健診でも当日に実施(分割実施)する保健指導を行っており、効率的に対象者の利用につなげています。</p> <p>◆動機づけ支援 ・初回面接(医師・保健師・管理栄養士による3か月以上の支援計画)及び実績評価</p> <p>◆積極的支援 ・初回面接(医師・保健師・管理栄養士による3か月以上の支援計画)、管理栄養士・健康運動指導士による実践的指導、中間評価及び実績評価</p> <p>◆動機付け支援相当 ・初回面接及び実績評価</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【対象者数】</td> <td>1,224 人</td> <td>703 人</td> </tr> <tr> <td>【利用者数】</td> <td>601 人</td> <td>305 人</td> </tr> <tr> <td>【実施率】</td> <td>49.1 %</td> <td>43.4 % ※初回面接実施者数</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【対象者数】	1,224 人	703 人	【利用者数】	601 人	305 人	【実施率】	49.1 %	43.4 % ※初回面接実施者数	<p>特定健診受診当日に初回面接を行う分割実施は、受診者の健康意識が高まっている時に働きかけることができ、かつ利便性がよいため、効率的に実施率向上が期待できることから、引き続き分割実施に努めていきます。</p> <p>また、特定健康診査・特定保健指導実施医療機関と連携し、タイムリーな受診勧奨を行っていく他、特定保健指導関係者間の連携を密にし、実施率向上に努めていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【対象者数】	1,224 人	703 人																	
【利用者数】	601 人	305 人																	
【実施率】	49.1 %	43.4 % ※初回面接実施者数																	
40	やさしい街	保健・医療の充実	継続	あおもり健康づくり実践企業認定制度推進事業	<p>働き盛り世代の健康づくりを推進するとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動に取り組む機運を醸成するため、職場の健康づくりに積極的に取り組み、実施している企業・団体等の事業所を募集し、一定の基準※を満たしている場合に、「あおもり健康づくり実践企業」として認定します。</p> <p>認定された企業には、認定証及び認定ステッカーを交付し、市ホームページ等で企業名や取組内容を紹介するほか、健康講座の講師派遣、健康教材の貸出、健康づくり情報の提供等を行い、企業の健康づくりを応援します。</p> <p>※必須3項目(1. 健康診断、2. 受動喫煙防止対策、3. 健康づくりの担当者)を満たし、かつ、選択12項目(健康教養の向上 ほか11項目)のいずれかに該当すること。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【認定件数(累計)】</td> <td>83 件</td> <td>91 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【認定件数(累計)】	83 件	91 件	<p>協会けんぽ等の関係機関と連携し、引き続き制度の周知に努めます。また、「あおもり実践企業だより」を作成し、様々な企業の取組の紹介等を行い、認定企業の周知啓発を行っていきます。</p>						
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【認定件数(累計)】	83 件	91 件																	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
41	ひと創り	子ども子育て支援の充実	新規	子ども・家庭総合相談支援事業	子どもを安心して産み育て、すべての子どもが健やかに成長できるように、相談支援体制を充実させ、ソーシャルワークを中心とした機能をいかし関係機関と連携して支援を行います。 ◆専門職による相談支援 ◆要支援児童及び要保護児童等への支援、関係機関との連絡調整等		-	-	子育て家庭の相談に多職種の専門職が対応するほか、児童虐待の早期探知、早期対応を行うとともに、要保護児童対策地域協議会を定期的に開催し、登録管理している児童の支援の進行管理を行い適切な対応が行われるよう支援していきます。																
42	ひと創り	子ども子育て支援の充実	新規	多胎妊産婦等支援事業	産前産後で育児等の負担が多い多胎妊婦、多胎家庭を支援するため、育児経験者との交流会や相談支援及び外出の補助や日常の育児等に関するサポートを行い、身体的・精神的負担の軽減を図ります。 ◆対象者 多胎妊婦、多胎家庭(多胎児の3歳の誕生日の前日まで) ◆利用上限 対象期間中に100時間		-	-	多胎妊婦、多胎家庭の身体的、精神的負担の軽減を図るため、取り組むこととしました。 サポーター派遣事業については、令和3年7月から開始予定です。派遣されるサポーターの質を担保するため、多胎妊産婦等への支援に関する研修会を実施します。 ピアサポート事業については、年4回開催し、同じような状況にある仲間との交流や専門職による相談支援を行い、安心して出産に望むことができるよう支援していきます。																
43	ひと創り	子ども子育て支援の充実	新規	妊婦へのウイルス検査事業	強い不安を抱える妊婦や基礎疾患がある妊婦がPCR等のウイルス検査を希望し、かかりつけ産婦人科医師が必要と認めた場合、その検査費用を助成します。 ◆対象者 分娩予定日が概ね2週間以内の妊婦で、強い不安があるかたや基礎疾患があるかた ◆場所 かかりつけ産科医療機関等		-	3人	新型コロナウイルス感染症の発生が全国で続いている中、妊婦は、一般の方々以上に不安を抱えて生活を送っている状況にあります。 そのため、新型コロナウイルス感染症の症状がない場合でも、強い不安を抱えている妊婦等がかかりつけ産婦人科医と相談し、本人が希望する場合に、分娩前にPCR等のウイルス検査を受けるための費用を補助します。																
44	ひと創り	子ども子育て支援の充実	拡充	特定不妊治療費助成事業	特定不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、当該夫婦が受ける特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。 ◆対象者 特定不妊治療(体外受精、顕微授精)以外の治療法によっては妊娠の見込みがないか又は極めて少ないと医師に診断された夫婦 ◆助成内容 1回の治療につき30万円まで(治療内容により、10万円まで)助成。 ※男性不妊治療の場合も同じ 治療開始日に39歳以下は、通算6回まで助成、40歳以上43歳未満は、通算3回まで助成。(回数は1子ごとにリセットされる) ※43歳以上は助成対象外	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【助成件数】</td> <td>277件</td> <td>163件</td> </tr> <tr> <td>【助成実人数】</td> <td>175人</td> <td>112人</td> </tr> <tr> <td>※再掲:男性不妊治療</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【助成件数】</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>【助成実人数】</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【助成件数】	277件	163件	【助成実人数】	175人	112人	※再掲:男性不妊治療			【助成件数】	0件	0件	【助成実人数】	0人	0人	高額な医療費がかかる特定不妊治療の経済的負担の軽減を図ることができるよう、助成内容を拡充し、引き続き支援に努めます。 【主な拡充内容】 ・所得制限の撤廃 ・助成金額 15万円⇒30万円(治療内容により7.5万円⇒10万円) ・助成回数 生涯で6回まで⇒1子ごと6回まで ・法律上の夫婦だけでなく、事実婚の夫婦も対象
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																							
【助成件数】	277件	163件																							
【助成実人数】	175人	112人																							
※再掲:男性不妊治療																									
【助成件数】	0件	0件																							
【助成実人数】	0人	0人																							

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
45	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	あおもり親子 はぐくみプラン 事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を提供するため、妊娠届出時に妊産婦等の状況を把握し、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じます。また、妊産婦に対し支援プランを作成し、必要に応じて保健・医療・福祉等の関係機関との連絡調整を行い、切れ目のない支援を包括的に提供します。	【支援プラン作成数】	-	1,223件	引き続き、母子健康手帳を交付する際に、全ての妊婦に対し、支援プランを作成することを継続し、必要に応じて保健・医療・福祉等の関係機関との連絡調整を行い、切れ目のない支援を行います。
46	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	産前・産後の 心と体のケア 事業	妊産婦等が抱える産前・産後の心と体の変化や妊娠・出産・子育てに関する悩み等について、身近に相談できる者がいないなど支援が必要な妊産婦とその家族に対し、助産師等が訪問や来所・電話等で相談に応じることで、出産や子育てに関する不安の軽減や孤立感の解消を図ります。	【訪問・来所・電話による相談件数】	-	122件	母子健康手帳交付時やホームページ等、様々な機会を捉えながら本事業を周知し、助産師等による妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談支援を行います。
47	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	親子のきずな づくり事業	少子化や核家族化の進行等により、乳幼児に接する機会がないまま親になる世代が増加し、育児不安や虐待などが社会問題となっている中で、妊娠期から子育て期を通して、親子の絆を深め、安心して子育てができるよう、マタニティ講座、4か月児健康診査、子育て健康相談、はぐはぐミーティングの各事業において、絵本の読み聞かせや、赤ちゃんとのふれあい遊び体験を実施します。	マタニティ講座 【講座回数】 【参加者延数】 親子ふれあいはぐくみ体験実施回数 【マタニティ講座】 【4か月児健診】 【子育て健康相談】 【はぐはぐミーティング】	- - - - - -	17回 287人 17回 40回 8回 4回	妊娠期から子育て期にわたり、親子のきずなを深めるため、妊娠期では、マタニティ講座において、子育て期では、4か月児健康診査、子育て健康相談、はぐはぐミーティングにおいて、引き続き、親子のふれあいについて支援を行います。
48	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	東青母子保健 広域ネットワーク 事業(連携)	少子化が進む中、産科医療機関と東青地域5市町村の連携を強化し、周産期における課題や取組を情報共有し、東青地域全体の母子保健の資質向上を図ります。	東青母子保健広域ネットワーク会議	-	1回開催(2月4日)	市内の産科医療機関の医師や助産師等、また東青地域の母子保健包括支援センターが「東青母子保健広域ネットワーク会議」で一堂に会し、東青地域の母子保健を取り巻く健康データや事例等から課題を捉えるとともに、東青地域全体で産科医療機関等との連携を強化し、切れ目のない支援を行います。
49	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	乳幼児身体 発育調査	厚生労働省が定める乳幼児身体発育調査の要綱に基づき、10年に1回、全国的に乳幼児の身体発育の状態を明らかにし、乳幼児の身体発育値を定めて、乳幼児保健指導の改善を図るための調査を行います。 [調査事項] ・体重、身長、胸囲、頭囲、運動、言語機能、栄養法、母の状態等		-	-	国が抽出した本市の「生後14日以上小学校入学前の幼児」を調査の客体とし、「乳幼児身体発育調査必携」に基づき調査を行います。 令和2年度実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に延期となりました。

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
50	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	定期予防接種 (A類疾病) 費用助成事業	<p>里帰り出産等の理由により県外滞在中にある市民の予防接種費用を助成することで、より予防接種を受けやすい環境にし、疾病の感染予防とまん延を予防します。</p> <p>事前に申請を受け付け、県外滞在中の自治体または実施医療機関に本市から予防接種依頼書を送付します。</p> <p>市の指定医療機関及び県内広域予防接種協力医療機関の委託料等を参考に上限を設定し、県外で実施した予防接種の接種費用を助成します。</p>	【助成件数】	— 件	95 件	<p>県外里帰り出産のかた、里帰りに同伴した兄弟姉妹のかた、県外の医療機関での治療のため県外に長期間滞在するかた、その他、特別な理由で県外に滞在しているかたについて、より予防接種を受けやすい環境を提供するため、県外で実施した予防接種の接種費用を助成します。</p>
						【実施園数】	23 園	17 園	
51	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	こども食育 レッスン 1・2・3♪ 事業	<p>子どもたちの健康的な食習慣づくりを推進するため、市内保育園・認定こども園・幼稚園の年長児と保護者を対象に、食生活改善推進員による食育レッスンを行い、レッスン前には管理栄養士等による保護者向けプレ・レッスンを、レッスン後には「おやこでチャレンジ賞」の表彰や食育レシピ紹介等を行うアフター・レッスンを実施します。</p> <p>また、マタニティ講座での食育ミニレッスンの実施や子育て健康相談として食育相談を行い、妊娠期から乳幼児期までの食育をさらに推進していくとともに、親子向け食育セミナーを実施します。</p> <p>【レッスンの内容】</p> <p>(1) 食育タペストリー教材を使ってカラダをつくる赤・黄・緑の食べものを学びます。</p> <p>(2) 清涼飲料水等に含まれる糖分を目で見て、お茶や水がカラダによいことを学びます。</p> <p>(3) カラダをつくる赤・黄・緑の食材に触れ、一緒にクッキングします。</p> <p>◆実施園</p>	【実施園数】	23 園	17 園	<p>引き続き、市内教育・保育施設におけるこども食育レッスン1・2・3♪のほか、市民向け食育セミナーや妊娠期からの管理栄養士及び食生活改善推進員による食育ミニレッスン等により、妊娠期・子どもの頃からの健康的な食習慣づくりをさらに推進し、食育の啓発に努めていきます。</p>
						【受診者数()は受診率】	1,897人(97.9%)	1,309人(99.4%)	
52	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	3歳児健康 診査事業	<p>3歳児の心身の異常や発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士、歯科衛生士などによる健康診査を実施します。</p> <p><事業内容></p> <p>①小児科医師・耳鼻咽喉科医師・歯科医師による診察・指導</p> <p>②尿検査及び視聴覚検査</p> <p>③身長・体重・頭囲の測定</p> <p>④保健師による問診・保健指導・喫煙予防の絵本の読み聞かせ</p> <p>⑤歯科衛生士によるう歯予防指導・相談</p> <p>⑥栄養士による集団指導・相談</p> <p>⑦発達相談員による言葉や情緒についての相談</p> <p>⑧広汎性発達障害(自閉傾向)チェックシートによるスクリーニング</p> <p>⑨精密健康診査が必要な児に対して乳幼児精密健康診査依頼書の交付</p> <p>⑩健康診査の結果精神発達面に何らかの異常が疑われる児に対し精神発達精密健康診査の実施</p>	【受診者数()は受診率】	1,897人(97.9%)	1,309人(99.4%)	<p>令和2年度から、視覚検査の精度を高めるため、これまでのランドルト環による視力検査に加え、屈折検査機器を導入しており、要精密検査対象となった児は、前年度の約3倍となっています。</p> <p>引き続き、屈折検査機器を用いた視覚検査を実施し、ランドルト環や問診では分かりづらかった屈折異常等の早期発見・早期治療をすすめて、3歳児健康診査の充実を図ります。</p>
						【受診者数()は受診率】	1,897人(97.9%)	1,309人(99.4%)	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組										
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)											
53	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	妊婦健康診査事業	<p>安心して妊娠・出産ができるよう、母体の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を交付し、契約医療機関及び助産所において公費負担による妊婦健康診査を実施します。</p> <p>◆妊婦一般健康診査 1人14回</p> <p>◆多胎妊婦一般健康診査 1人21回(7回追加)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【対象者数】</td> <td>1,581 人</td> <td>1,223 人</td> </tr> <tr> <td>【妊婦一般健康診査受診件数】</td> <td>19,492 件</td> <td>14,888 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【対象者数】	1,581 人	1,223 人	【妊婦一般健康診査受診件数】	19,492 件	14,888 件	<p>引き続き、母体の健康管理と経済的負担の軽減を図るため、医療機関と連携し、妊婦健康診査受診の向上に努めていきます。また、妊婦の心のケアについても、関係機関と連携を取りながら取り組める体制づくりに努めていきます。</p>			
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【対象者数】	1,581 人	1,223 人																	
【妊婦一般健康診査受診件数】	19,492 件	14,888 件																	
54	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	小児慢性特定疾病医療費支給事業	<p>指定小児慢性特定疾病医療機関に通院または入院する児童等(児童以外の満20歳に満たない者については満18歳に達する日前から引き続き小児慢性特定疾病医療支援を受けている者に限る。)の小児慢性特定疾病医療支援に要した医療費の自己負担の一部を支給します。</p> <p>◆疾患群及び疾病数 16疾患群(悪性新生物、慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血液疾患、免疫疾患、神経・筋疾患、慢性消化器疾患、先天異常症候群、皮膚疾患、骨系統疾患、脈管系疾患)、762疾病</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【交付人数】</td> <td>325 人</td> <td>318 人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【交付人数】	325 人	318 人	<p>引き続き医療機関と連携し、当該事業の周知に努めていきます。</p>						
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【交付人数】	325 人	318 人																	
55	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	<p>慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を実施します。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【青森市慢性疾病児童等地域支援協議会】</td> <td>1回開催 (9月27日)</td> <td>開催なし</td> </tr> <tr> <td>【講演会】 講演会テーマ 参加者</td> <td>令和2年2月11日 子どもの低身長～成長過程と治療について～ 31 人</td> <td>開催なし</td> </tr> <tr> <td>【自立支援員による相談支援】</td> <td>相談者数 172人</td> <td>相談者数 185人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【青森市慢性疾病児童等地域支援協議会】	1回開催 (9月27日)	開催なし	【講演会】 講演会テーマ 参加者	令和2年2月11日 子どもの低身長～成長過程と治療について～ 31 人	開催なし	【自立支援員による相談支援】	相談者数 172人	相談者数 185人	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため協議会及び講演会は中止としました。引き続き、「慢性疾病や医療的ケアのあるお子さんとご家族のためのご案内ふくろうガイドブック」の情報を随時更新し、小児慢性特定疾病児童等及びその家族を支援していきます。また、慢性疾病児童等が成人後も自立できるよう、医療・福祉・教育・就労・患者本人・家族等により構成する「慢性疾病児童等地域支援協議会」において、地域の支援体制の確立に向け協議を進めていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【青森市慢性疾病児童等地域支援協議会】	1回開催 (9月27日)	開催なし																	
【講演会】 講演会テーマ 参加者	令和2年2月11日 子どもの低身長～成長過程と治療について～ 31 人	開催なし																	
【自立支援員による相談支援】	相談者数 172人	相談者数 185人																	
56	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	思春期健康教室事業	<p>子ども達が思春期の心と体、性に関する正しい知識を身につけ、生命の尊さを学ぶとともに、肥満をはじめとする生活習慣病を予防し、充実した思春期を過ごすことができるよう、小中学校の児童および保護者等を対象に思春期健康教育を実施します。</p> <p>◆対象者 小学生、中学生、保護者等</p> <p>◆実施場所 各小学校、中学校等</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【参加者数】</td> <td>4,675 人</td> <td>1,674 人</td> </tr> <tr> <td>【実施回数】</td> <td>40 回</td> <td>19 回</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【参加者数】	4,675 人	1,674 人	【実施回数】	40 回	19 回	<p>引き続き各学校、保護者等のニーズに応じ、子ども達が自分の心とからだの健康のため、適切な保健行動を身につけられるよう、思春期健康教育の実施に努めていきます。</p>			
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																	
【参加者数】	4,675 人	1,674 人																	
【実施回数】	40 回	19 回																	

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組																			
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																				
57	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	フッ素塗布事業	<p>乳幼児期における歯質の向上と、う歯予防を目的に、指定医療機関において、フッ素塗布を実施します。</p> <p>◆対象者 1歳6か月健康診査の対象児でフッ素塗布希望者</p> <p>◆実施期間及び回数 1歳6か月から3歳の誕生日までの期間 幼児1人につき4回以内</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【対象者数】</td> <td>1,724 人</td> <td>1,148 人</td> </tr> <tr> <td>【受診票交付数】※1</td> <td>1,772 人</td> <td>1,058 人</td> </tr> <tr> <td>【受診者実数】</td> <td>2,377 人</td> <td>1,762 人</td> </tr> <tr> <td>【1回目の塗布受診人数】</td> <td>1,165 人</td> <td>654 人</td> </tr> <tr> <td>【受診率】※2</td> <td>67.6 %</td> <td>57.0 %</td> </tr> <tr> <td>【延受診数】</td> <td>3,915 件</td> <td>2,494 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 転入者へ交付するため、受診票交付数が対象者数を上回る場合がある ※2 1回目の塗布受診人数÷対象者数×100</p>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【対象者数】	1,724 人	1,148 人	【受診票交付数】※1	1,772 人	1,058 人	【受診者実数】	2,377 人	1,762 人	【1回目の塗布受診人数】	1,165 人	654 人	【受診率】※2	67.6 %	57.0 %	【延受診数】	3,915 件	2,494 件	<p>本市の幼児のう歯(むし歯)有病率は低下してきているものの、3歳児のう歯(むし歯)有病率は、全国と比較して高い状況にあり、特に、1歳6か月から3歳児までの間にう歯への罹患が増加することから、積極的にフッ素塗布を受診するよう、フッ素塗布の効果等を引き続き、周知するとともに、妊産婦・乳幼児期からの歯の手入れや仕上げ磨き、子どもの食事や間食の摂りかたなど、う歯予防の保健指導と周知啓発を行っていきます。</p>
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																										
【対象者数】	1,724 人	1,148 人																										
【受診票交付数】※1	1,772 人	1,058 人																										
【受診者実数】	2,377 人	1,762 人																										
【1回目の塗布受診人数】	1,165 人	654 人																										
【受診率】※2	67.6 %	57.0 %																										
【延受診数】	3,915 件	2,494 件																										
58	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	風しん追加的対策事業	<p>風しん発生の予防及び感染拡大防止を図るため、特に抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性に、抗体検査を実施、抗体価が低いかたに対して予防接種を実施します。</p> <p>◆接種ワクチン 麻しん・風しん混合ワクチン</p> <p>◆事業年度 令和元年度から令和3年度</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【抗体検査】 受検者数</td> <td>1,784 件</td> <td>837 件</td> </tr> <tr> <td>【予防接種】 接種者数</td> <td>294 件</td> <td>145 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【抗体検査】 受検者数	1,784 件	837 件	【予防接種】 接種者数	294 件	145 件	<p>国の風しんに関する追加的対策として、令和元年度は、昭和47年4月2日から和54年4月1日までに生まれた男性、令和2年度は、昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた男性に無料クーポン券(抗体検査及び予防接種)を送付しました。 令和3年度は、未受診者へ受診勧奨を行うなど、引き続き制度周知に努めていきます。</p>												
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																										
【抗体検査】 受検者数	1,784 件	837 件																										
【予防接種】 接種者数	294 件	145 件																										
59	ひと創り	子ども・子育て支援の充実	継続	麻しん・風しん予防接種事業	<p>麻しん(はしか)及び風しん(三日はしか)の感染を予防し、発生及びまん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻しん・風しんの予防接種を実施します。</p> <p>◆接種ワクチン 麻しん・風しん混合ワクチン(接種回数2回)</p> <p>◆対象者 第1期:1歳~2歳未満のお子さん 第2期:5歳~7歳未満の就学前1年の間のお子さん</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度 (R3.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【接種状況】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第1期</td> <td>1,681 件</td> <td>1,335 件</td> </tr> <tr> <td>第2期</td> <td>1,885 件</td> <td>1,633 件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	【接種状況】			第1期	1,681 件	1,335 件	第2期	1,885 件	1,633 件	<p>麻しん・風しんの感染の予防、まん延の防止を図るため、第1期については、乳幼児健診等での接種勧奨や未接種者へハガキ通知による接種勧奨を行うとともに、第2期については、保育・教育機関等と連携し、勧奨チラシを配布するほか、未接種のお子さんには1月時点で個別にハガキで通知し、就学前のお子さんが接種機会を逃すことがないように、接種勧奨を徹底していきます。</p>									
項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)																										
【接種状況】																												
第1期	1,681 件	1,335 件																										
第2期	1,885 件	1,633 件																										

令和3年度青森市保健所の主な事務事業(案)

あおもり親子はぐくみプラザ【資料1】

No.	章	節	区分	事務事業名	事業の内容	令和元年度・令和2年度 主な実績			令和3年度における取組
						項目	令和元年度	令和2年度 (R3.1月末現在)	
60	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	養育支援事業	子育てに不安のある家庭や養育を支援することが特に必要と認められる家庭に対し、適切な養育ができるように支援します。 ◆対象 ・妊娠期から継続的に支援を必要とする家庭 ・養育支援が特に必要と認められる家庭 ◆実施方法 保育士等による家庭訪問	養育・育児支援家庭訪問数	127	137	子育てに不安のある家庭や要支援・要保護児童等の養育の支援が必要な子育て家庭に対し、保育士等が訪問し育児支援及び養育支援訪問を行います。
61	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	地域子育て支援 センター事業	地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援するための地域子育て支援拠点として、あおもり親子はぐくみプラザにプレイルームを、市内を6地区に分け、それぞれの地区に1か所ずつ地域子育て支援センターを設置し、子育て親子の交流や子育てに関する相談、講座の開催、情報提供などの支援を行っています。 ◆対象 主に乳幼児(0～3歳)の子どもとそのその保護者 ◆開設場所(7か所) ・私立保育所 6か所(青森地区 5か所 浪岡地区1か所) ・あおもり親子はぐくみプラザ	利用者数	34,523	15,634	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、引き続き、親子交流の場を提供し子育てに関する相談、情報提供、子育て講座を行います。 ※R2年3月、4月、5月は新型コロナウイルス感染症予防のため休止。 ※R2年6月から再開。
62	ひと 創り	子ども・ 子育て 支援の 充実	継続	つどいの広場運 営事業	子育てに不安や悩みを抱える親などが気軽に集い、親子同士の交流により子育てへの負担感や育児不安の解消を図ることを目的に開設し、子育て親子の交流や子育てに関する相談、講座の開催、情報提供などの支援を行っています。 ◆対 象 主に乳幼児(0～3歳)の子どもとその保護者 ◆開設場所 市役所駅前庁舎	利用者数	28,932	8,258	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、子育て親子等が気軽に集い、親子同士の交流により子育てへの負担感や育児不安の解消を図るため、引き続き実施していきます。 ※R2年3月、4月、5月は新型コロナウイルス感染症予防のため休止。 ※R2年6月から再開。